

ポリオ 予防接種



問い合わせ 健康管理課tel(883)1179

ポリオワクチンは、急性灰白髄炎(小児マヒ)を予防するワクチンです。生後3か月から7歳6か月までの間に6週間以上の間隔を置いて2回飲んで完了します。今回が初めてのお子さんは来年3月にもう1回飲むことになります。できるだけ1歳6か月までに済ませましょう。

医師の診察がありますので、必ず保護者がお子さんの健康状態を知っているかたがお連れください。

投与を受ける場合は保護者のサインが必要です。市から配られた「予防接種と子どもの健康」をお持ちのかたは、それを読んでからおいでください。

受付時間 午後1時30分～2時15分

用意する物 母子健康手帳と母子健康手帳別冊に折り込みの予診票

予診票は当日記入し、別冊から切り離してお持ちください。予診票がないかたには会場でさしあげます。

混雑を避けるため、各地区の指定日にお受けください。指定日にお子さんの年齢が3か月未満の場合、3か月になった日以降の会場で受けてください。河辺・雄和地区以外は駐車場が狭いので、ご了承ください。

接種のときに医師と相談が必要なお子さん

次のいずれかに該当するかたは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合もありますので、あらかじめ主治医とご相談ください。

- ▶ 心臓疾患・腎臓疾患・肝臓疾患・発育障害などで治療や指導を受けている
- ▶ 以前に何らかの予防接種で2日以内に発熱・発疹・じんま疹などアレルギー - を思わす異常があった
- ▶ 予防接種接種液の成分(抗生物質、安定剤に使うゼラチン)に対してアレルギー - があるといわれたことがある
- ▶ けいれんを起こしたことがある
- ▶ 免疫状態を検査して異常を指摘されたことがある



昭和50～52年生まれのかたへ

次の場合には、再度、ポリオワクチンの予防接種を受けることをおすすめします。

家庭内のお子さんがポリオ予防接種を受ける時期まれにポリオの予防接種を受けたお子さんから家庭内感染するときがあるので、お子さんと同時期に、**ポリオウィルス常在国に渡航するとき**インド、バングラデシュ、アフリカ諸国など。

申し込み

この予防接種は、任意の予防接種(有料)です。実施日は下記のとおり。各医療機関に直接お申し込みください。
市立秋田総合病院tel(823)4171 毎月第3月曜日
(第3月曜日が閉院日の場合は第4月曜日)
秋田組合総合病院tel(880)3000 毎月第3金曜日

問い合わせ 健康管理課tel(883)1179

会場	日程	対象地区
市保健センター	9月1日(木)	山王、泉、旭川、手形、手形山、新藤田、濁川、添川
	9月2日(金)	八橋、千秋、保戸野、高陽、東通、中通、南通
	9月7日(水)	新屋、大町、旭北、川尻、川元
	9月9日(金)	広面、將軍野、寺内、旭南、茨島
	9月15日(木)	外旭川、桜、桜ガ丘、桜台、大平台、9/9までの各会場で受けられなかったかた
	9月16日(金)	各会場で受けられなかったかた
土崎支所	9月6日(火)	土崎港、港北、將軍野
	9月8日(木)	飯島、下新城、上新城、金足、外旭川
新屋支所	9月13日(火)	浜田、豊岩、下浜、新屋地区で9/7に受けられなかったかた
東部公民館	9月14日(水)	広面、柳田、蛇野、下北手、太平、山内、仁別、桜、桜ガ丘、桜台、大平台
南部公民館	9月6日(火)	檜山、横森、卸町、大住
	9月14日(水)	牛島、仁井田、上北手、山手台
御野場地域センター	9月13日(火)	仁井田、大住、四ツ小屋
	9月15日(木)	御野場、御所野、南部地区と河辺・雄和地域で指定日に受けられなかったかた
河辺総合福祉交流センター	9月1日(木)	河辺地域
雄和公民館	9月2日(金)	雄和地域

受けられないお子さん

- ▶ 熱がある ▶ 下痢をしている
- ▶ 重い急性疾患にかかっている
- ▶ 予防接種でアナフィラキシ - を起こしたことがある
- ▶ その他医師が不適当と判断した場合

アナフィラキシ - ...通常接種後30分以内に起こるひどいアレルギー - 反応。発汗、顔が急に腫れる、全身にひどいじんま疹が出るほか、吐き気、声が出にくい、息が苦しいなどの症状に続き、ショック状態になるような激しい全身反応が起こる

他の予防接種との間隔

- ▶ 前に三種混合・二種混合・B型肝炎・日本脳炎・インフルエンザの予防接種を受けたお子さんは、1週間以上あけてください
- ▶ 前にBCG・麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜの予防接種を受けたお子さんは4週間以上あけてください
- ▶ ポリオワクチンの投与後4週間は他の予防接種は受けられません



歯周疾患検診の医療機関...小川歯科医院(保戸野中町6-6tel(862)3563)が追加になりました。保健予防課tel(883)1172



今月のドクター
佐々木秀平先生
(市立秋田総合病院 院長)

このコーナーでは、みんなが健康で元気に過ごすために必要な、ドクターからのちょっとしたアドバイスを紹介します。

尿路結石は生活習慣病です

日本人が一生のうちで尿路結石にかかる割合は10人～25人に1人とされています。近年、欧米型の食事(高コレステロール食)が多くなり、結石の患者さんが増加しています。結石は腎臓や膀胱でつくり、腎臓内にあるときは無症状の場合が多いのですが、尿管内に結石が停滞してしまうと尿が流れなくなり、腎臓のある側腹部や背部に激痛が起こります。この痛みは尋常ではなく、七転八倒の苦しみと言われ、救急車で来院するかたもいるほどです。

進む治療技術。短時間で石を破碎

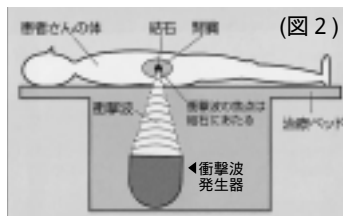
尿路結石の治療法としては、1㍉以下の結石であれば自然排石が可能ですので、水分を多く取ることやなわ跳び、ランニングをお勧めします。

自然排石が不可能なときは手術が必要になります。しかし、近年は内視鏡操作(電気水圧衝撃波、超音波、レーザー)などで結石を砕いて取り出す方法、さらに最近では体外衝撃波碎石術(ESWL)が広く行われるようになり、いわゆる「切る手術」はほとんどなくなり

ESWL = Extracorporeal Shock Wave Lithotripsy

ました。ESWLの機器は年々改良されており、当院でも昨年から最新型の結石破碎装置が導入されています(図1)。この装置は従来より小型で破碎効果も一段と向上するなど性能がよくなっています。衝撃波の疼痛が非常に少ないため麻酔は不要であり、通常の尿管結石であれば30分で破碎可能です(図2)。

結石は再発率が非常に高く、排石されたとしても小さな欠片が少しでも残ってしまうと、その欠片が核となり、雪だるま式に大きくなるため再発予防が大切になります。水分を多めに取り、尿路をいつも洗い流すことを心がけてください。また、動脈硬化症の予防と同様に動物性脂肪やタンパク質、お酒や塩分は控えめにし、野菜・海草、青魚類、緑茶を多めに取りましょう。さらにカルシウムは、結石の原因となる腸内のシュウ酸などとくっついて便に排せつされるので多めに取りましょう。



最新の結石破碎装置

健康

はつらつ情報



テルサのエンジョイスports

会場は秋田テルサ。参加料630円。申し込みは秋田テルサへ。(826)1800

フィットネスエクササイズ ▶ 8月12日(金)・26日(金)、午後1時30分～2時45分。定員20人 踏み台昇降エクササイズ 8月12日(金)・26日(金)、午後6時15分～7時30分。定員12人

市保健所の相談と講座

会場は市保健センター。電話などで保健予防課へ予約が必要です。

成人歯科相談 = 歯周病、むし歯など、歯の健康について歯科衛生士が相談に応じます。8月17日(水)午前9時30分～正午。tel(883)1174

女性のための食生活講座 = 40歳以上の女性が対象です。調理実習もあり

特定不妊治療費を助成

不妊治療を受けているかたが、市の指定医療機関で体外受精、顕微授精を受けた時の治療費を1年度あたり10万円を限度に通算2年間助成します。夫妻の所得合計が650万円未満のかたが対象です。詳しくは、市保健所保健予防課へ。tel(883)1174

ます。8月31日(水)午前10時～午後1時。定員32人。申し込みは8月3日(水)から受け付け。tel(883)1175

いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたが対象です。8月17日(水)午前10時～正午、大森山老人と子どもの家で。テーマは「体を動かそうADL教室」。参加無料。直接会場へ。tel(828)1651

寺内地域講座・ツボ体操教室

どなたでも受講できます。ツボ体

操を体験。先着20人。受講無料。とき / 8月29日(月)、9月5日(月)・12日(月)・26日(月)午前10時～正午 ところ / 寺内児童センター 申し込み 8月4日(木)から中央公民館tel(824)5377

賢い患者になるために

患者と医師のよい関係をつくるための講演と意見交換。今回のテーマは「医療訴訟」。資料代300円。とき / 8月7日(日)午後1時30分～3時30分 ところ / サンパル秋田 問い合わせ NPO法人あきたパートナーシップtel080-5566-6238

8020いい歯のお年寄り募集

大正14年3月31日以前に生まれたかたが対象。歯科医療機関で口腔内診査を実施し、自分の歯が20本以上あるかたに認定証を交付します。申し込み 8月31日(水)まで秋田地域振興局健康増進班tel(855)5170